

教科	社会（地理）	学年	第2学年
----	--------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日本の地域的特色	8	○我が国の国土と産業、世界との結びつきについて、特色を大観し理解させる。 ○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現させる。 ○日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。	○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、我が国の国土の特色を大観し理解している。 ○日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域の特色を読み取る技能を身に付けている。	○「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 ②日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について他の項目と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	○日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の諸地域 九州地方 中国・四国地方 近畿地方 中部地方 関東地方 東北地方 北海道地方	29	○日本の諸地域について、その地域的特色や地域の課題を理解させる。各地方の学習では次の(1)から(5)までの考察を中心に取り上げ、特色ある事象と、そこで生ずる課題を理解させる。 (1)自然環境を中核とした考察 (2)人口や都市・村落を中核とした考察 (3)産業を中核とした考察 (4)交通や通信を中核とした考察 (5)その他の事象を中核とした考察 ○上記の考察において、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。 ○日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。	○日本の諸地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 ○左の(1)から(5)までの考察の仕方を取り上げた特色ある事象とそれに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。	○日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	○日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

身近な地域の調査	3	○観察や野外調査，文献調査を行う際の視点や方法，地理的なまとめ方の基礎を理解させる。 ○地形図や主題図の読図，目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けさせる。	○観察や野外調査，文献調査を行う際の視点や方法，地理的なまとめ方の基礎を理解している。 ○地形図や主題図の読図，目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。	地域調査において，対象となる場所の特徴などに着目して，適切な主題を設定し、調査し、まとめる手法の大筋を理解している。	地域調査の手法について，よりよい社会の実現を視野に、課題に対して主体的に追究しようとしている。
----------	---	---	--	--	---